

プログラム

第1部

カンツォーナ7番・・・F. マシェーラ(1540-1580)

第1旋法によるリチェルカーレ・・・S. ラヴァール(1550-1604)

三本のリコーダーのソナタop7-2・・・J.B. ボワモルティエ(1691-1755)
モデルメント～ロンド、ゲイメント～レントメント～ジグ

四本のリコーダーのための協奏曲第3番・・・J.C. シックハルト(1680-1762)
アレグロ～アダジオ～ジガ～プレスト

休憩(10分)

第2部

ト長調のコンチェルトop3-4・・・W. バベル(1690-1723)

オ～アレグロ

シェークストピア付随曲「緑なす森の木陰に」・・・T. アーン(1710-1778)

リコーダー協奏曲ハ長調 TWV51:C1・・・G.P. テレマン(1681-1767)
アレグレット～アレグロ～アンダンテ～テンポ デ メヌエット

曲目解説

カンツォーナ7番・・・F. マシェーラ(1540-1580)
マシェーラは16世紀イタリアの作曲家、オルガニストで、ブレスチアのカテドラルではオルガニストと同時にヴァイオリニストでもあった。作品としてはカンツォーナ集が出版されている。

第1旋法によるリチェルカーレ・・・S. ラヴァール(1550-1604)
ラヴァールは16世紀スペインの作曲家で、兵士であった若い頃、フランドルの戦いで負傷しその頃から作曲を学び始めた。彼はまた、修道士でもあり、騎士の称号も与えられていた。活躍の場は主にローマで、カンツォネッタ集など6冊が出版されている。

以上2曲はいずれもルネサンス時代の音楽の特徴である、多声的な音の動きと、独特の絡み合う和声が聴き所である。本日は2曲続けて演奏します。

三本のリコーダーのソナタop7-2・・・J.B. ボワモルティエ(1691-1755)
フランスの作曲家ボワモルティエは自身フルート奏者でフルート曲を沢山作曲している。これらの曲は当時から短三度移調しリコーダーでも演奏された。本日演奏する曲ももともとはフルート曲だが、当時の習慣に従って、短三度移調して演奏する。曲はゆっくりー速いの楽章の繰り返しで、5つの楽章に分かれている。フランス風の響きをお楽しみ下さい。

四本のリコーダーのための協奏曲第3番・・・J.C. シックハルト(1680-1762)
ドイツ出身で初めオランダで活躍したが、後にドイツに戻り、宮廷音楽家、歌劇場のオーボエあるいはフルート奏者、後にケーテンの宮廷にも居たことを示唆する記録がある。とすればバッハやハイネンとも同僚だったかも知れない。時代はバロックからロココの趣味に移り、色彩感に溢れた音楽を生み出していた中で、彼もまた華やかな音楽を作り上げた。久しく忘れられていたが、リコーダーの音楽を多く書いたことから、20世紀のリコーダー復興の流れを受け、多くの作品が出版される様になった。今回は彼の代表作である4本のリコーダーのためのコンチェルトの第3番を演奏します。

ト長調のコンチェルトop3-4・・・W. バベル(1690-1723)
バベルはイギリスの作曲家でヘンデルとは2歳違いで、親しかつたと考えられている。ペープシュに師事し、万聖教会のオルガニストとなったが、不摂生のため33歳の若さで早世した。作曲においては、ヘンデルの影響も

あり不明で読みかやい曲も多く、特に4本のソプラノリコーダーを楽
隊にしたアンサンブルは現在も珍
* 4拍取り上げた曲はそのほかの一曲で、速い・ゆっくり・速いの3楽章
がある。軽やかな和声的アンサンブルで全曲の特色を醸成している。
シニョリスツァ「緑なす森の木陰に」より・・・T. アーン(1710-1778)
アーンはドイツ国バイエルンの作曲家で、バロック後期に活躍した。
彼は独逸民謡の曲を多く取り入れ、その曲調やリズムの特色に富み、当時
楽に有名であった。今回演奏する曲は、シェークストピアの付随曲で、
リコーダーの特別な響きと調が巧くマッチして、懐かしい感じを生み出
る曲となっている。みんなの息の合わせで、美しく奏す
ここに注意!! 今が絶好の機会です。
リコーダー協奏曲ハ長調 TWV51:C1・・・G.P. テレマン(1681-1767)
アレグレット～アレグロ～アンダンテ～テンポ デ メヌエット
テレマンは自身リコーダーの存在で、この楽章の趣向の探求で絶つ
ような曲を作曲している。この曲はト長調で3拍子で、その響きに
高級な技術が必要しながら、同時に「静寂」を演出しており、聴くものに
心奪われる。ト長調からハ長調へ一転を聞かされるような、アレマンの
音楽をお楽しみ下さい。

三本のリコーダーアンサンブル
元本 原子 三上 藤子 岩村 文子
編本 原子 三上 藤子 岩村 文子
指揮 原子
ヴァイオリン 本村 浩美 ヴァイオリン 三浦 千明 森田 正
ヴィオラ 松尾 隆 チェロ 伊藤 敏夫
コントラバス 原子 第二 チェンバロ 原子 第二
録音・写真 福見 規成
お詳しい中本日の楽団においで頂戴お待ちしております。お集り
また本日の音楽会、多量の音楽の資料に恵まれた方々への音楽会
を持つことになりました。改めて皆様にご挨拶申し上げます。
弘前リコーダーアンサンブル 弘前市リコーダーアンサンブル部
030-8221 弘前市紙町 8-4 三上 方 0172-33-6498